

群馬県の野反湖では 7月にニッコウキスゲが満開になります このあたりでは「ノゾリキスゲ」と呼ばれています 遊歩道は「野反峠」という分水嶺(信濃川水系と利根川水系の境)から 湖畔に向かって延びています その遊歩道沿いに 日本中のニッコウキスゲを集めたかのように 咲き誇っていました



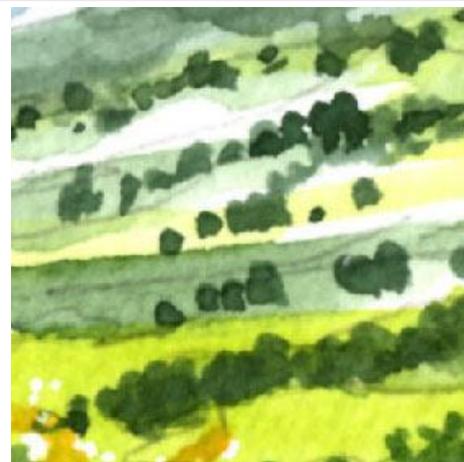
これが完成した絵です



1、雲はあまり計画性なく描きます 偶然紙の上に現れた模様を生かすほうが良いと思います



2、湖面に反映する雲の白さの表現が なかなか難しいです



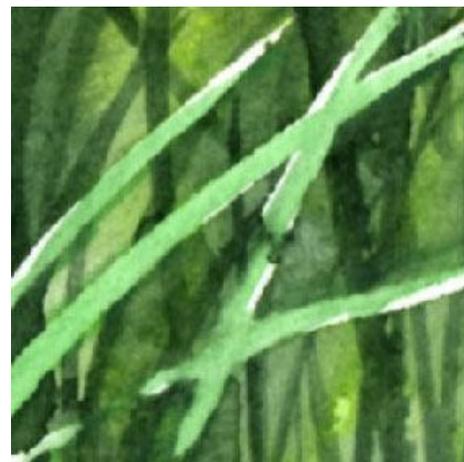
3、湖畔の緩斜面は草原なのですが そこにまばらに樹木があります 樹木は点描風に描きました



4、遠くの花も近くの花も この絵ではすべて「マスキング液」を使っています 何色かの黄色を使っています



5、近くの花は 少し丁寧に描いたのですが もともと花は苦手なので やや「描き過ぎた」気がします



6、葉の一部もマスキング液を使いました 薄い色の葉を描くには有効です